

アユの生息状況調査（2023.7.18）

2023年7月28日
水産試験場

調査日 | 2023年7月18日

調査場所 | 那珂川（黒磯～烏山）

調査内容及び方法

○坪井&高木 2016.の手法に従い、

川幅2m流程100mあたりのアユの尾数¹⁾を数えました。

○透明度、巨石率²⁾、大型藻類（青ノコ）被度を測定しました。

1)友釣りによるアユの釣れ具合と相関することが知られている

2)巨石率が高い場所はアユの生息密度が高いことが知られている

調査結果

○10地点で調査を実施しました。

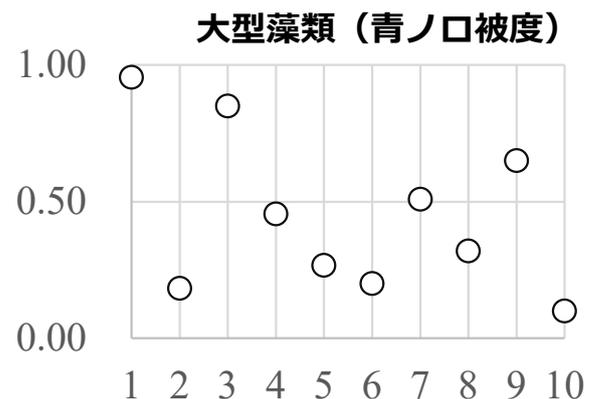
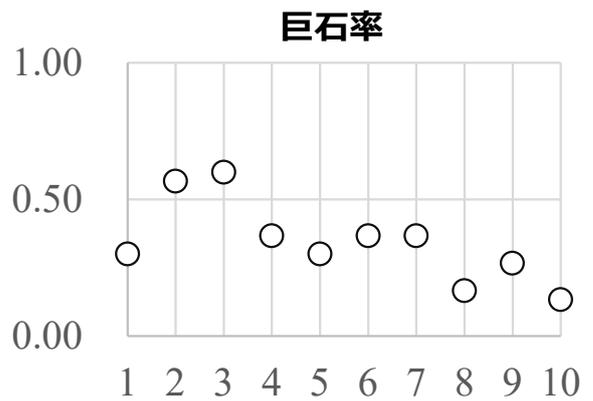
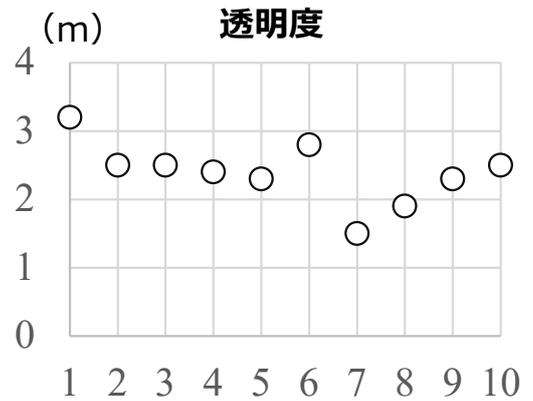
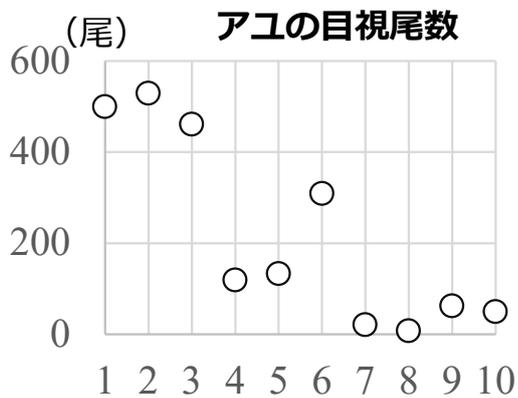


No.	地区	場所
1	黒磯	那珂川河畔公園
2	鍋掛	数ヶ室
3	寒井	矢組堰下流
4	黒羽	高岩
5	湯殿	水遊園大橋上流
6	小川	青岩
7	八溝	八溝大橋下流
8		ニコン裏
9	烏山	烏山大橋下流
10		下野大橋下流

図1 調査場所

表1 調査結果の一覧

No.	地区	場所	調査距離 (m)	目視尾数 (尾)	幅2m流程100mあたりの目視尾数 (尾)	透明度 (m)	巨石率	大型藻類 (青ノ口被度)	備考
1	黒磯	那珂川河畔公園	68	340	500	3.2	0.30	0.96	
2	鍋掛	数ヶ室	34	180	529	2.5	0.57	0.18	水面を流れる白泡多い
3	寒井	矢組堰下流	26	120	462	2.5	0.60	0.85	〃
4	黒羽	高岩	63	75	119	2.4	0.37	0.45	
5	湯殿	水遊園大橋上流	90	120	133	2.3	0.30	0.27	
6	小川	青岩	55	170	309	2.8	0.37	0.20	
7	八溝	八溝大橋下流	72	15	21	1.5	0.37	0.51	水面を流れる白泡多い
8		ニコン裏	94	7	7	1.9	0.17	0.32	〃
9	烏山	烏山大橋下流	72	45	63	2.3	0.27	0.65	
10		下野大橋下流	74	37	50	2.5	0.13	0.10	



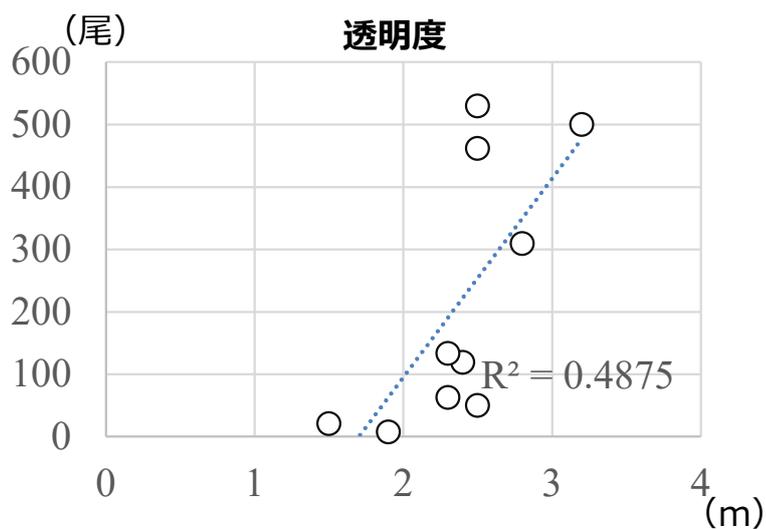
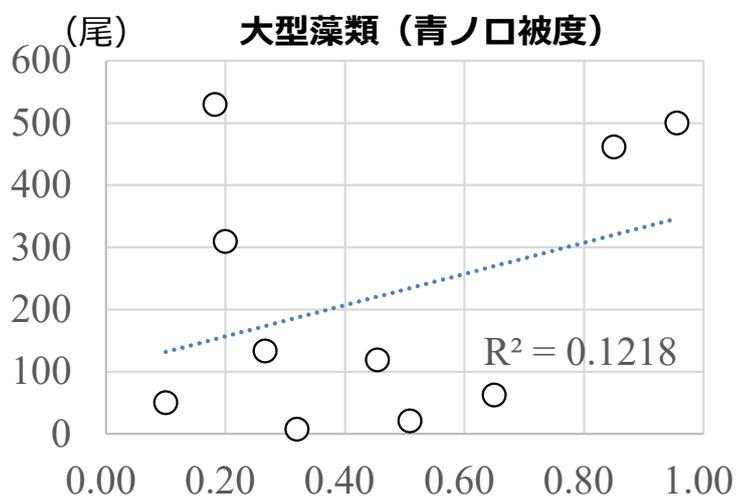
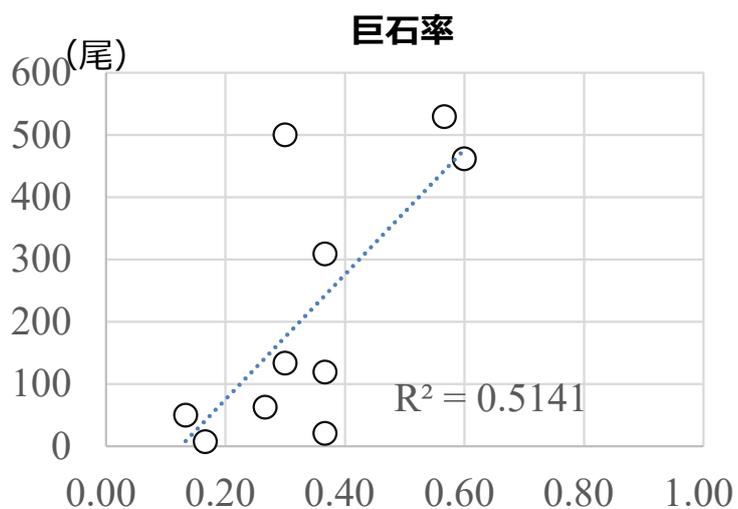
○地点ごとの結果

- ・ 上流ほどアユが多い
- ・ 八溝地区の透明度が低い
- ・ 巨石率は下流ほど低い
- ・ 大型藻類は上流ほど多いが、地点によるばらつきあり

○アユの目視尾数と環境要因の関係

- ・ 巨石率が高いほどアユが多い傾向
- ・ 大型藻類があってもアユが多い場所もある

アユの目視尾数



地点1
那珂川河畔
公園



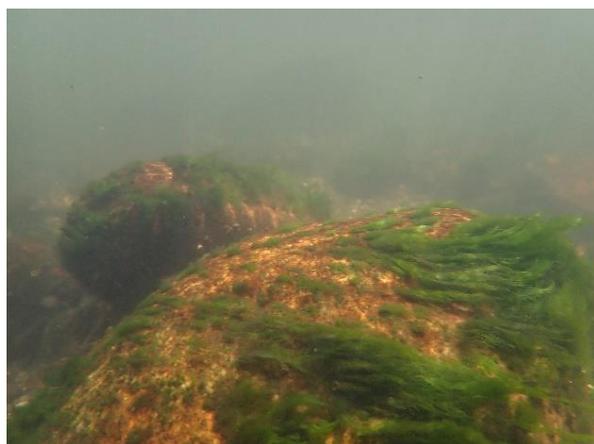
地点2
数ヶ室



地点3
矢組堰下流



地点4
高岩



地点5
水遊園大橋
上流



地点6
青岩



地点7
八溝大橋下
流



地点8
ニコン裏



地点9
烏山大橋下
流



右岸よりは伏流水があるようで、透明度が3.4m（流心は2.4m）と高く、ハミ跡も多数ありました。

地点10
下野大橋下
流

